

避難訓練と子供達との交流事業

目的

大規模災害発生を想定し避難所での生活や利用方法を学ぶことにより、地域の防災力を高めていく、また、子供達の参加を呼び掛け、会員・家族のコミュニケーションをはかる。

事業の内容

- ・災害時における避難所生活についての講話、また、備蓄倉庫の見学
- ・参加した会員・子供達で簡単に作ることができる模型飛行機を校庭で飛ばす。

【実施場所：田無小学校】

スケジュール

11月5日	役員会にて春のイベントについての概要説明
11月8日	正副会長会において、3月12日の事業実施決定
1月26日	役員会にて事業の役割分担の検討
2月23日	役割分担と当日の流れについて決定
3月12日	避難訓練と子供達との交流事業実施（参加者：60名） →事業終了後、反省会を実施

事業にかかったお金

謝礼金

模型飛行機に関するお話、作成方法等の講師謝金

印刷経費

ポスター印刷代

役務費

イベント保険料

物品購入費

模型飛行機教材、看板の材料、お茶 等

その他の経費

撮影係（会員）への謝礼

当日の様子



備蓄倉庫の見学



模型飛行機の作り方説明

成果・感想

避難所生活の講話と防災備蓄倉庫の見学を実施することにより、私達の日常において防災の意識を高めることができました。また、模型飛行機を子供から高齢の方まで童心に返り、交流を深めることができました。